

東日本大震災の記憶・教訓の伝承に関する基本方針（2021.4策定）

■ 伝承に関する3つの柱

- ① 震災の記憶・経験の蓄積と発信
- ② 伝承や防災・減災に関する人材の育成と防災教育の推進
- ③ 多様な主体の連携による伝承の推進

■ 基本理念

東日本大震災の経験や復旧・復興の過程、そこからの教訓を
現在（いま）、そして未来に伝え続ける。
一人ひとりがかげがえのない大切な命を守り、
災害時に「自らの命を守る行動」が実行できる社会をつくる。

震災伝承みやぎコンソーシアムの目標（事務局案）

① 震災の記憶・経験の蓄積と発信

- それぞれの活動について知りたい
- HPの相互リンクからできないか
- 意識、想いを会員間で議論したい
- どこに何があるのか知られていない
- 県内外に向けた強力な発信を
- 無関心層の大人にも伝えるべき

目標

会員間の情報共有
と幅広い層に向け
た強力な情報発信
の仕組の構築

コンソ取組のイメージ

- 発信すべき内容の議論
- 情報共有の仕組の議論
- ターゲティングと、
発信手法の議論

(参考) 現状の県の施策等

- 伝承課&伝承館HP・SNSで発信
- 震災伝承広報支援補助金
- 広報紙「Baton」の発行
- 「みやぎ復興のたび」紙・web
- メールングリストでの情報共有
- ショートムービーを活用したZ世代向けへの発信

② 伝承や防災・減災に関する人材の育成と防災教育の推進

- 新しい伝承方法の工夫をもっと
- 後継者・担い手を育成できていない
- 若者世代の取組の受容※が必要
(※時間とおカネ、社会の理解の課題)
- 地元の学校利用が少ない
- 震災学習の誘致、教育セクターの参画

様々な手法・主体
による伝承活動が
実践できる環境づ
くりと防災・減災
推進の機運醸成

- 若者の視点を取り入れ
た伝承活動の実践
- 教育旅行／企業研修の
受入に向けた取組

- 共同研究×災害研(ボランティア
解説員、語り部講話)
- 教育旅行の誘致
- 企業向け防災研修での震災伝承
- 災害ポスターコンクール
- WBFの県セッション

③ 多様な主体の連携による伝承の推進

- 課題解決へのアクションを起こしたい
- 連携、継続、交流、支え合いが重要
- 沢山の拠点がある利点を活かしたい
- 企業には技術や資源（Web解析士資格
持つ人材やDX技術等）がある

持続的な震災伝承に
向けた産学官民相互
が、それぞれの強み
を活かして連携する
取組の創造

- 産学官民が連携した
取組の創出
- 参画企業等の募集強化
(→各団体からの連携希
望先の参画斡旋など)

- 共同研究×災害研(伝承館活性化)
- 震災伝承連携推進事業補助金
- CSR促進補助金

【会員の皆様等からいただいた御意見】

3・11を踏まえた、未来への震災伝承

6月 コンソーシアム活動に係る昨年度の振り返りと当面の目標（事務局案）の提示

- ✓ **コンソーシアム全体会【本日】**において、これまでの活動を振り返るとともに、会員の皆様からいただいた様々なご意見を基に、コンソーシアムの今後の取組目標の提示と意見交換会の実施
- ✓ 会員の方々に御利用いただける今年度の補助金メニュー等の紹介

6、9月 コンソーシアム活動目標のフィードバックと会員相互の連携手法の検討

- ✓ **コンソーシアム全体会【本日】**でいただいた御意見を基に、目標案の再調整⇒フィードバック
- ✓ 会員間の情報共有、情報発信方法の検討（プチ勉強会）の実施【目標①に向けた取組】※全体
- ✓ 会員相互でのそれぞれの強みを生かした連携手法の検討【目標③に向けた取組】※モデル的
- ✓ コンソ目標を踏まえたアンケートの実施（第3回コンソへのニーズ確認を含む）

10、11月 研修会等の実施（@第3回コンソ全体会）

- ✓ 様々な手法・主体による伝承活動が実践できる環境づくりと防災・減災推進の機運醸成【目標②に向けた取組】を意識した内容の研修会の実施
- ✓ 教育旅行、企業研修誘致に向けた情報交換等の実施

令和6年3月11日「みやぎ鎮魂の日」

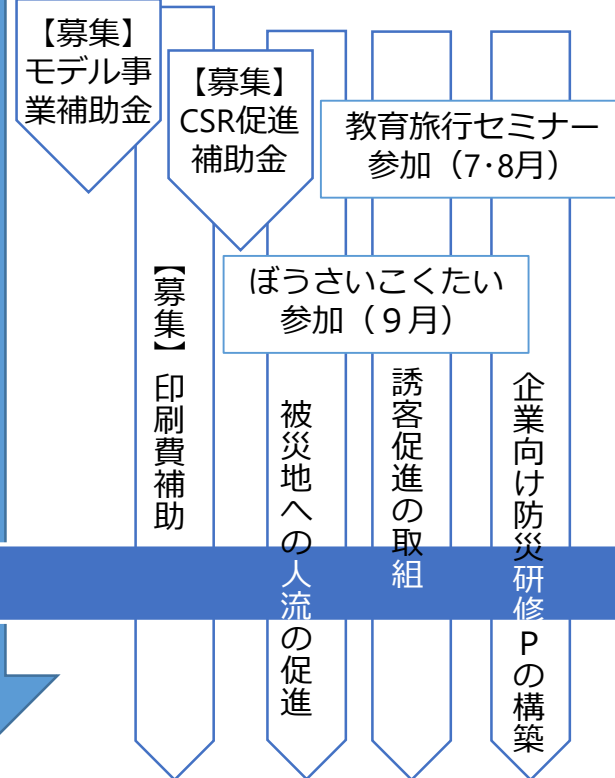
3月 各種事業の報告会次年度に向けた意見交換会の実施（@第4回コンソ全体会）

- ✓ 会員の方々からの活動報告（補助事業活用団体等）
- ✓ 次年度に向けた方向性の共有、意見交換

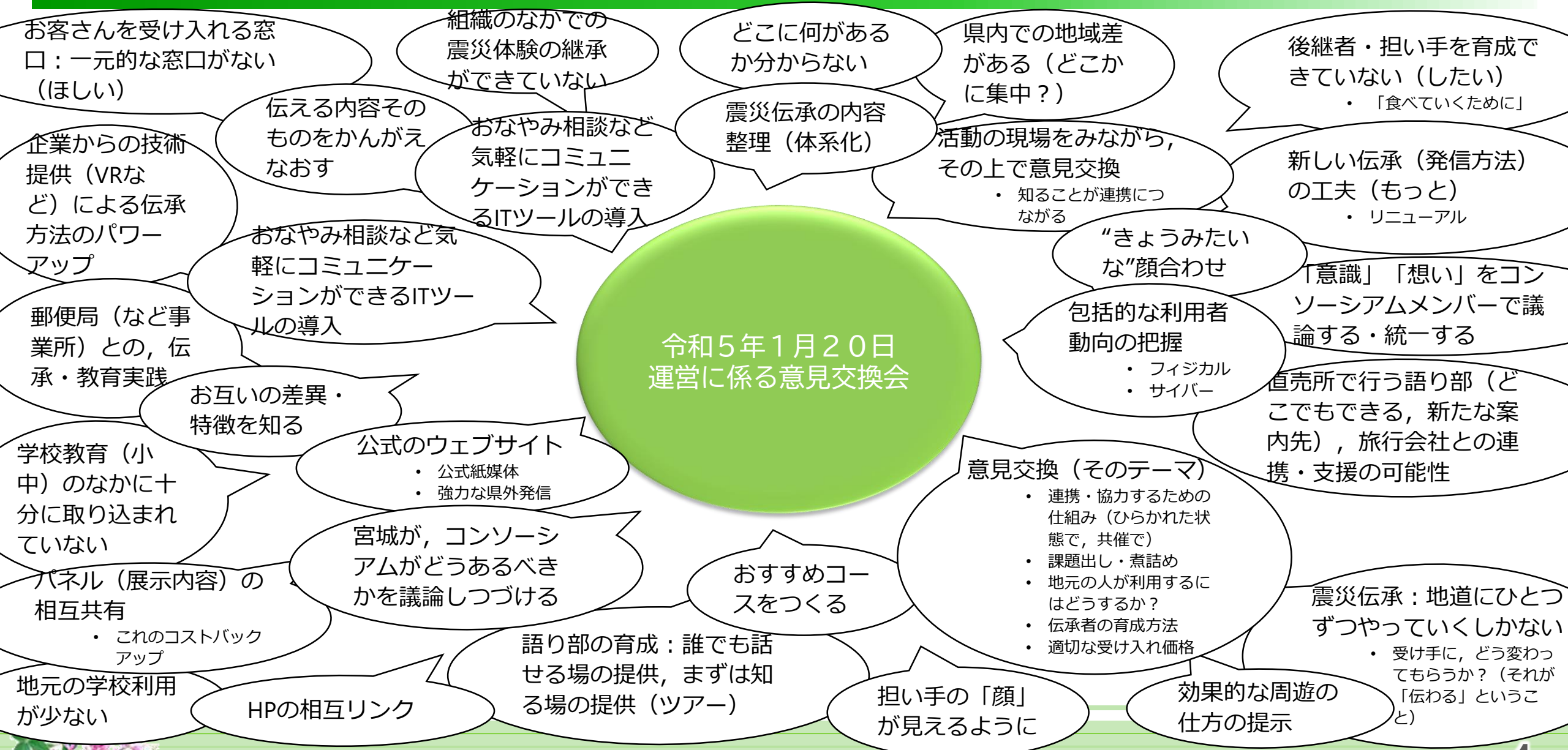
会員の皆様

県の各種施策

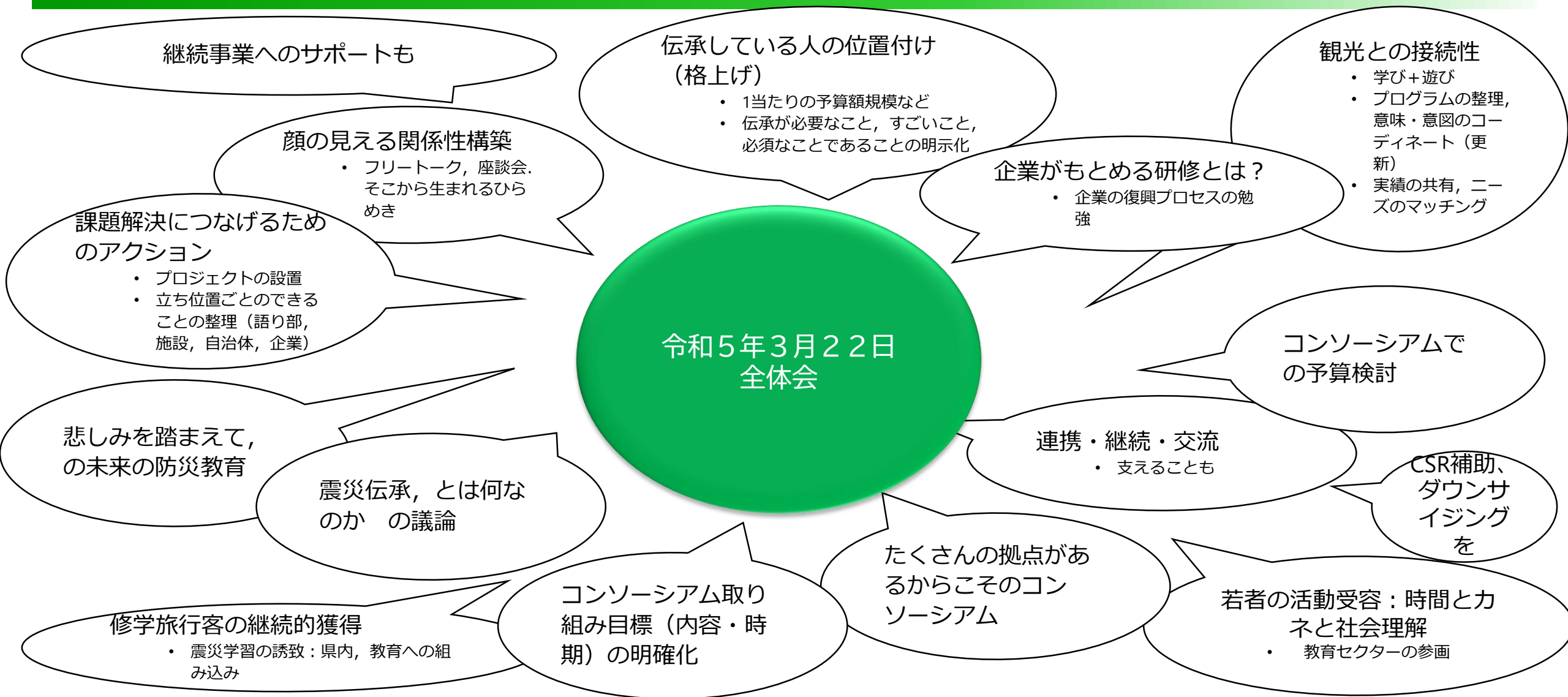
日々の震災伝承の御活動



(参考) R4年度コンソーシアムでの意見①



(参考) R4年度コンソーシアムでの意見②



まとめ

- すべて実現したいアイデア
- まず、むこう3年のプランニング
 - できると思う
 - 理由：9月キックオフからのキャッチボール
 - 宮城県オリジナル
- 30年，100年，1000年つづけるためにも
- これからもオール宮城で

